

**授業概要**

人間文化学科の学生がどの領域においても必要とする、リベラル・アーツの基本を平易な英語で理解することにより、それぞれの専攻する分野で必要となるより高いレベルの英語に進むための基本を養成する。英文の読解、リスニング、会話の学習を通して基本的な語彙や表現を理解して覚え、応用できるようにする。また、単に英語力を高めるだけではなく、英語を学びながら教養を深め、多様な分野に関心を持てるように指導する。

**授業計画**

第 1 回	春期の履修内容の確認と復習
第 2 回	英語で地理学（1）ウォームアップ ポキャブラリーチェック
第 3 回	英語で地理学（2）リーディング・リスニング・オーラルプラクティス
第 4 回	英語で地理学（3）確認と復習
第 5 回	英語で世界の問題を考える（1）ウォームアップ ポキャブラリーチェック
第 6 回	英語で世界の問題を考える（2）リーディング・リスニング・オーラルプラクティス
第 7 回	英語で世界の問題を考える（3）確認と復習
第 8 回	これまでのまとめと復習
第 9 回	英語で犯罪捜査（1）ウォームアップ ポキャブラリーチェック
第 10 回	英語で犯罪捜査（2）リーディング・リスニング・オーラルプラクティス
第 11 回	英語で犯罪捜査（3）確認と復習
第 12 回	英語で料理をしてみる（1）ウォームアップ ポキャブラリーチェック
第 13 回	英語で料理をしてみる（2）リーディング・リスニング・オーラルプラクティス
第 14 回	英語で料理をしてみる（3）確認と復習
第 15 回	これまでのまとめと復習
第 16 回	筆記試験

学習内容、進度は担当教員によって若干異なることがある。

**到達目標**

人間文化学科のどの領域においても必要となる英語の総合的な基礎的学力を養成する。英語の教員免許課程に所属する者は、これによって、中学校及び高等学校における外国語科の授業に資する英語学的知見を身につける。

**履修上の注意**

語学力の養成には繰り返しが必要である。語彙、表現を何度もノートに書き、繰り返し発音すること（音声データは出版社のサイトからダウンロードできる）。授業には必ず英和辞典（電子辞書も可）を持参すること。遅刻は受講態度においてマイナスとなる。

**予習・復習**

知らない語彙、表現は必ず辞書で調べてくること。授業中に取ったノートを繰り返し読み、復習すること。

**評価方法**

予習・復習の有無、随時行う小テスト、課題の提出などを受講態度として点数化し、筆記による定期試験の結果と合わせて評価する。担当教員によって多少の異同がある。

定期試験 70% 受講態度 30%

**テキスト**

- ・教科書名：『英語で学ぶリベラル・アーツ』
- ・著者名：上村 淳子・アイリーン岩崎
- ・出版社名：朝日出版社